



三条学園 三条市立第三中学校 学校だより

希望の炎

令和4年度 第16号 (年度最終号)



令和5年3月24日

令和4年度末 職員異動のごあいさつ

皆様からいただいた御教示、御指導を今後とも生かしてまいります。
大変お世話になりました。ありがとうございました。

No.	役職	氏名	在職年数	転出先等
1	校長	高橋 誠一郎	2年	退職
2	教諭	熊倉 正樹	2年	三条市立栄中学校 (本務校の変更・三中兼務継続)
3	教諭	山田 由美子	5年	燕市立燕北中学校
4	教諭	沼澤 知孝	5年	三条市立大崎学園
5	教諭	恩田 徹也	3年	阿賀野市立笹神中学校 (教頭)
6	教諭	相田 翔平	2年	上越教育大学大学院 (三中在籍で2年間の派遣)
7	教諭	梅田 桂祐	4年	燕市立小池中学校
8	教諭	阿部 亮平	2年	退職
9	管理士	野村 直人	4年	三条市立裏館小学校
10	スクールカウンセラー	新畑 章一	2年	市外への異動

3月24日(金)本日の離任式で、転出・退職する職員から、全校生徒にお別れのあいさつをさせていただきました。
これまで、保護者の皆様、地域の皆様からいただきました温かい御厚情に対し、心から感謝を申し上げます。
御世話になりました。
ありがとうございました。

—校長—



第63回卒業証書授与式



3月3日(金)、第63回卒業証書授与式を挙行了いたしました。昨年度は卒業記念合唱もできない状況でしたが、今年度は卒業生についてはマスクの着用は個人の判断に委ね、感染症対策も緩和モードの中で実施することができました。卒業生は成長した凛々しい姿勢

と見事な卒業記念合唱を披露してくれました。また、全校生徒の礼節ある態度が格調高い立派な式典をつくり上げました。

式辞の中で、卒業生に二つのメッセージを送りました。一つめは、今年度の秀峰会のスローガンでもあった「Challenge ～挑戦～を続けることの大切さ」です。「失敗や壁に突き当たることの方が多いい人生、挑戦を続けることで、夢が叶うこともあれば、叶わない夢の代わりに別の「希望の炎」を見つけることもできる。それは挑戦を続けるからこそ。」その前向きな姿勢が重要であることを伝えました。二つめは「温かい心を持ち続けてほしいということ。温かい心、思いやりの気持ち、慈しみの気持ちを失わないでほしい。Society5.0の時代が来ようとも、予測不能の時代にあっても、人が幸せを求めることは間違いのないこと、そうであれば温かい心を失うわけにはいかない。」

挑戦する気持ちと温かく人を思いやる気持ちを持ち続けること。それが豊かな未来を作り出す姿勢であると卒業生に伝えました。

中学校生活3年間のすべてを感染症対策の制限下で忍耐強く生活し、チャレンジし続けた卒業生は必ずそのことを忘れずに、未来を進んでくれると確信しています。卒業生の人生に幸多かれと祈念しております。そして、1、2年生はその後をしっかりと受け継いで、さらに三中を発展させてくれることと思います。

今後とも生徒達への応援をよろしく願いいたします。

栄光を讃えて

<本日3/24の終業式にて代表生徒に表彰を行いました。>

◆新大全国書き初め大会

特選 2年3組 女子 <表彰代表>
佳作 1年1組 男子
佳作 2年2組 男子

◆諸橋轍次記念館書き初め大会

特選 1年2組 女子<表彰代表>
金賞 1年3組 男子
銀賞 3年3組 女子
銀賞 1年2組 女子

◆三条市近郷中学校卓球団体強化大会

男子団体第1位 2年1組 男子<表彰代表>
女子団体第3位 2年3組 女子<表彰代表>

◆実用英語検定

3級 2年3組 女子 <表彰代表>

